



『見張り番Ⅱ』 施設向け ワイヤレスナースコールシステム NC-5000 ポータブル受信機Ⅱ 取扱説明書

安全上のご注意	2-4
各部の名称	5
ご使用前に	6
ご使用方法	6-7
充電池について	7
振動／アラーム切替方法	8
メモリーの設定方法	8
メモリー設定削除の方法	9
ポータブル受信機Ⅱ、中継機、送信機のテスト	10
こんな時には・・・（故障とお考えになる前に）	11
製品仕様	11
保証規定	12

ご使用いただく前に

この度は、『見張り番Ⅱ』をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
正しくお使いいただくために、取扱説明書をよくお読みください。なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

この製品は、あくまでも介護者さんご自身が利用者さんの安全を見守るうえでの手助けをするものです。安全を保証するものではありません。

安全上のご注意

本製品を正しく安全にまた良好な状態でお使いいただくために、「安全上のご注意」をよく読んで正しくお使いください。

※品質、性能向上、その他の事情で部品を変更することがあります。

その際には、本書の内容と一部異なる場合もありますのであらかじめご了承ください。

■絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、下記の絵表示をしています。絵表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

	警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

※「注意」の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しています。必ずお守りください。

■次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。	 水ぬれ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしてはいけないことを示す記号です。
 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。	 指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
 ぬれ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。	 ACアダプターをコンセントから抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

警告

万一、異常や故障が発生したときはすぐに使用をやめてください。

次のようなときは、そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、ACアダプターを使用している場合はコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。



- 煙が出ている、変なにおいや音がする（異常状態）
※煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本機の内部に水や異物などが入った
- プラグやコード類が異常に熱くなった
- 落したり、破損した



分解しない

本機を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。内部の点検、調節、修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。



ぬらさない

本機をぬらさないようにご注意ください。火災、感電の原因となります。



ACアダプターのコードを傷つけない

無理な使い方をするとコードが破損しますので、次のようなことはしないでください。

- コードの上に重いものを乗せる。
- 途中でつき足したりして加工する。
- 無理に折り曲げる。
- 傷をつける。
- ねじったり、引っ張ったりする。
- 熱器具に近づける。

ACアダプターのコードが傷んだときは、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。



ACアダプター接続時の注意

次のことをお守りください。誤った使い方すると発熱などにより、火災の原因となります。

- ACアダプターはコンセントへ確実に接続する。コンセントの差込がゆるいときは使用しない。
- コードは束ねたまま使用しない。
- コンセントや配線器具の定格を超えた使用はしない。(たこ足配線など)



電源電圧100V以外で使用しない

表示された電源電圧（AC100V）以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因となります。



差し込み部分は定期的に点検をする

定期的にACアダプターを抜いて、プラグとコンセントの間に付着したほこり、汚れなど取り除いてください。ほこりにより、ショートや発熱が起こり、火災の原因になります。



本機の上に水などの入った容器を置かない

内部に水などが入った場合、火災、感電の原因となります。

注意



ACアダプターを抜くときの注意

- ぬれた手でACアダプターの抜き差しはしないでください。感電の原因となることがあります。
- ACアダプターを抜くときは、ACアダプター本体を持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



電気毛布・電気あんかなどの電気製品と同時使用しない

本機の故障や感電の原因となることがあります。



設置場所に注意

- 湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当る場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所など温度が高くなる場所に放置しないでください。火災、故障の原因となることがあります。



本機の上に重いものを置かない

本機の故障の原因となることがあります。



充電電池使用上の注意

充電電池の使い方を誤ると、充電電池の破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。次のことをお守りください。

- 充電電池を分解しない
- 乾電池を充電電池の代わりに使用したり、混ぜて使わない。
- 長期間使用しなかったときは、充電電池が使用できるかチェックしてから使う。



長期間使用しない場合やお手入れの際の注意

ACアダプターをコンセントから抜く

安全のためにACアダプターをコンセントから抜いてください。火災の原因になることがあります。



不安定な場所に置かない

不安定または振動の多い場所、棚などに置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

電波について

- ワイレスナースコールシステムは、2.458GHzの周波数を使用する無線設備です。移動体識別装置の帯域が回避不可能で、想定される干渉距離は40mです。



本システムの送信機能を持つ機器には、それを示す右記のマークが貼付されています。

■本機の使用周波数に関わるご注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機のACアダプターを抜いて、お客様相談室（☎12ページ）にご連絡いただき混信回避のための処置等（例えば、パーティションの処置等）についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合等何かお困りのことが起きたときは、お客様相談室（☎12ページ）へお問い合わせください。

電波干渉について

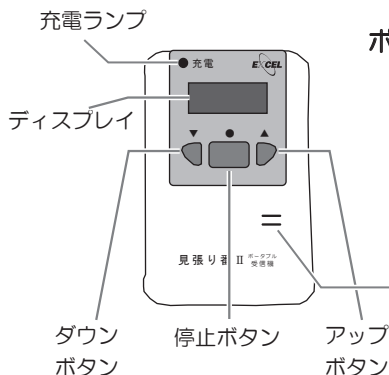
ワイレスナースコールシステムは、2.4GHz（ギガヘルツ）の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯では、電子レンジや無線LAN機器などが電波を使用していますので、電波干渉により、通信に支障を及ぼす恐れがあります。また、他の機器の動作や性能に影響を及ぼすことがあります。

その他

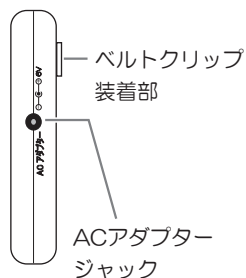
- 分解・改造することは法律で禁じられています。（故障の際はお買上げの販売店に修理をご依頼ください。）

各部の名称

ポータブル受信機Ⅱ（正面）



ポータブル受信機Ⅱ（右側面）



ポータブル受信機Ⅱ（天面）

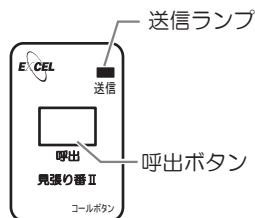
ネックストラップ用取付穴



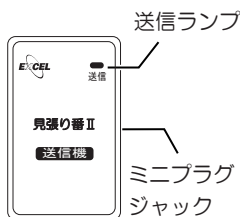
電源スイッチ

スピーカー

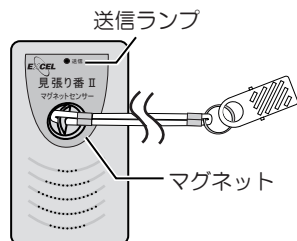
コールボタン



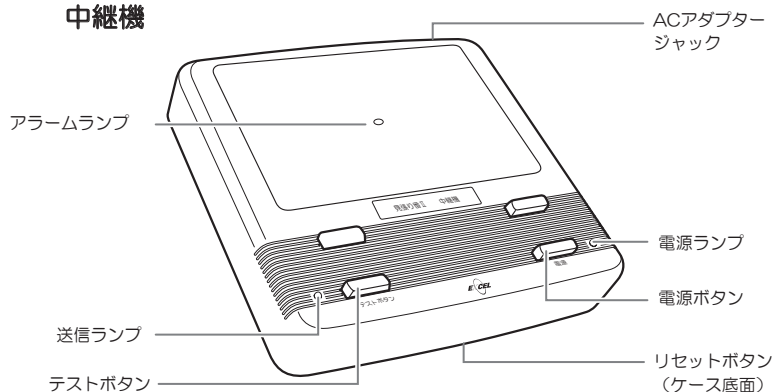
センサー用送信機



マグネットセンサー



中継機



ご使用の前に

本製品のシステムをご使用になるために、以下の要領で準備をしてください。詳しい操作手順についてはそれぞれの項目の説明をご覧ください。また個別に取扱説明書がある商品はそちらもご覧の上ご使用ください。

1. ポータブル受信機Ⅱの電源を入れる(下記「ポータブル受信機Ⅱの電源を入れる」)
2. 中継機の電源を入れる(下記「中継機の電源を入れる」)
3. ポータブル受信機Ⅱに送信機を設定する(8 ページ「メモリーの設定方法」)
 - ①コールボタン
 - ②センサー用送信機
 - ③マグネットセンサー
4. 送信機・中継機を使用する場所に設置する。(下記「機器の設置」)
5. ポータブル受信機Ⅱ、送信機、中継機のテスト動作をする。(10 ページ「ポータブル受信機Ⅱ・送信機・中継機のテスト」)

ポータブル受信機Ⅱの電源を入れる

1. 電源スイッチを ON にします。ディスプレイに起動画面が表示され数秒後に動作を開始します。ディスプレイは約 30 秒間操作がない場合消灯します。ボタンを押す、信号を受信すると再度表示されます。
2. 内蔵充電電池が十分に充電されていない場合、また持ち運ばないで使用する場合には AC アダプターをつないでも動作しますが、携帯は出来ません。

中継機の電源を入れる

1. AC アダプタージャックに AC アダプターを差込み、コンセントにつなぎます。
2. 電源スイッチを ON にします。電源ランプが点灯します。

機器の設置

ポータブル受信機Ⅱ：

ベルトクリップでベルト等に引っ掛けたり、ネックストラップで首に吊るして携帯します。

中継機：

受信機と送信機の間に設置します。多段中継ができます。付属のネジで部屋の壁や通路の壁に掛けてご使用ください。

コールボタン：

利用者さんが携帯するか、任意の場所に吊るす等してご利用ください。

センサー用送信機（フロア使用）：

フロアマットに接続し、ポケット部分に送信機を入れます。

センサー用送信機（ベッド・チェア使用）：

それぞれの用途のセンサーパッドに接続し、送信機を邪魔にならない場所に設置してください。

※センサーパッドはそれぞれのパッドの使用方法をよくお読みの上、設置してください。

●ベッドセンサーをご使用の場合：

ポケット部分に送信機を入れます。

●チェアモニター（車椅子）をご使用の場合：

車椅子の背などに脱落しないように送信機を固定します。

マグネットセンサー：

マグネット装着部にマグネットを取り付けます。

ハンガーを使って車イス / ベッドに取り付けま

す。マグネットについているクリップを利用者さんに取り付けて、紐の長さを適度な長さに調整します。

ご使用方法

コールボタン：

呼出ボタンを押すと送信ランプが点灯し、ポータブル受信機Ⅱのアラームが鳴るか、または振動します。

センサー用送信機（フロア使用）：

フロアマットを踏むと、ポータブル受信機Ⅱのアラームが鳴るか、または振動します。

センサー用送信機（ベッド・チェア使用）：

センサーパッドから離床して圧力がかからなくなると、送信機で指定した時間(0, 1, 2, 4 秒)後にポータブル受信機Ⅱのアラームが鳴るか、または振動します。

マグネットセンサー：

利用者さんが立ち上がる / 起き上がるなどして本体からマグネットが外れると送信ランプが点灯し、ポータブル受信機Ⅱのアラームが鳴るか、または振動します。

中継機：

各送信機からアラーム信号を受信すると、アラームランプが約 1 秒間点灯します。同時に、送信ランプも 1 秒間点灯し、ポータブル受信機Ⅱにアラーム信号を送信します。

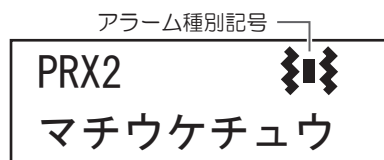
ポータブル受信機Ⅱ：

アラーム信号を受信するとアラームを発報した送信機のメモリー番号がディスプレイに表示されます。そのときアラーム音が鳴るか、または振動します。振動 / アラームを止めるには停止ボタンを押します。停止ボタンを押すとディスプレイは待機状態に戻ります。

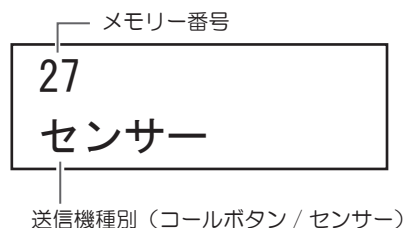
ディスプレイの表示について：

ポータブル受信機Ⅱのディスプレイ表示は状況に応じて変化します。

待機状態（待ち受け画面）：

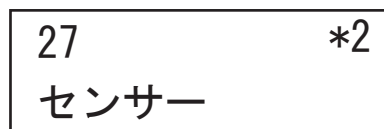


アラーム信号受信中：



複数のアラーム信号を同時に受けたとき：

画面右上に受信しているアラーム信号の数が表示されます。



複数のメモリー番号の確認：

- ① アップボタンを押すと、次に受信した番号を表示します。アップボタンを押す毎に、受信した時間が早い番号から順番に表示されます。
- ② ダウンボタンを押すと、新しく受信したメモリー番号から表示されます。ダウンボタンを押す毎に、もっとも最近に受信した番号から順番に表示されます。

特定のアラームを止めるには：

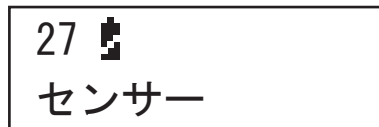
複数のアラーム信号を受信している際に特定のアラームを止めるには、アラームを止めたいメモリー番号を表示させてから停止ボタンを押します。



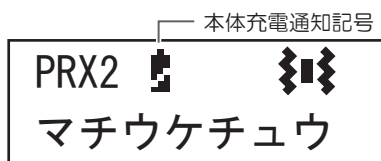
同時に複数のアラームを止めることは出来ません。

送信機電池交換通知機能：

受信した送信機の電池残量が少なくなっていた場合メモリー番号の横に電池の消耗を表す記号が表示されます。
この表示が出ましたら送信機の電池を交換してください。



充電機について



ポータブル受信機Ⅱは充電機で使用中に電池容量が少なくなると 1 度アラームが鳴り、ディスプレイに容量が減っていることをお知らせする記号が表示されます。

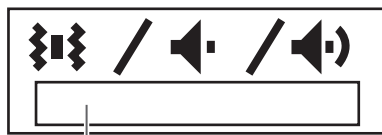
上記状態になりましたら AC アダプターに接続し、充電を行ってください。

充電中は充電ランプが点灯し、充電が完了するとランプは消灯します。

なお、充電機はケース内に内蔵されており、専用の電池を使用していますので、動作時間が短くなる等充電機の交換が必要な際は販売店、または弊社営業までご連絡ください。

振動／アラーム切替方法

報知方法は振動とアラーム音(大 / 小)を切替えることが出来ます。ディスプレイにマチウケチュウと表示されている状態で、アップボタンとダウンボタンを同時に 2 秒以上長押しすることでアラーム設定モードに入ります。設定モードのディスプレイ上に表示されている報知方法を、アップ / ダウンボタンで選び停止ボタンを押すと設定できます。約 30 秒間操作がないと待ち受け画面に戻ります。



上で選択している記号の説明が入ります。

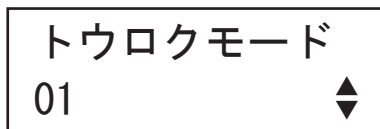
左からパイプレーション：振動

アラーム(Lo)：アラーム音(小)

アラーム(Hi)：アラーム音(大)

メモリーの設定方法

1. ポータブル受信機Ⅱの電源を切り、停止ボタンを押しながら電源を ON にします。ディスプレイの表示がトウロクモードになりましたら停止ボタンを離すと登録モードになります。



2. 本体アップ / ダウンボタンを押して設定する番号を選択します。

①アップボタンを押す毎に、表示は 01. 02. 03…となります。

②ダウンボタンを押す毎に、表示はリセット 63. 62. 61…となります。



既にメモリー設定されている番号がある場合は、その番号を飛ばして次に設定出来る番号を表示します。

3. お使いになる送信機の種類によって登録方法(動作方法)は異なります。送信機に合った説明をご覧ください。

- ・コールボタンを登録する場合

コールボタンの呼出ボタンを押します。ポータブル受信機Ⅱから設定確認音がビッと鳴り、ディスプレイに送信機種別の表示がされ設定されます。その後ディスプレイは次に設定出来る番号に変わります。

- ・センサー用送信機(フロア使用)を登録する場合

フロアマットを踏むとポータブル受信機Ⅱから設定確認音がビッと鳴り、ディスプレイに送信機種別の表示がされ設定されます。その後ディスプレイは次に設定出来る番号に変わります。

- ・センサー用送信機(ベッド / チェア使用)を登録する場合

センサーパッドから離床するとポータブル受信機Ⅱから設定確認音がビッと鳴り、ディスプレイに送信機種別の表示がされ設定されます。その後ディスプレイは次に設定出来る番号に変わります。

- ・マグネットセンサーを登録する場合

マグネットセンサーからマグネットを外すとポータブル受信機Ⅱから設定確認音がビッと鳴り、ディスプレイに送信機種別の表示がされ設定されます。その後ディスプレイは次に設定出来る番号に変わります。

4. 最後に本体の電源を一度 OFF することで設定モードを終了します。



トウロクモードの画面が表示されている状態で約 30 秒間操作、送信機の登録が行われないと待ち受け画面に移行します。



中継機の設定は必要ありません。



同じ送信機を複数の番号に登録しようとするとトウロクズミと表示されます。

メモリー設定削除の方法

本体のみで削除する場合：

1. ポータブル受信機Ⅱの電源を切り、停止ボタンを押しながら電源スイッチをONにします。ディスプレイの表示がトウロクモードになりましたら停止ボタンを離します。登録モードになります。
2. ダウンボタンを一回押して番号表示部がリセットになったら停止ボタンを長押しします。リセットモードと表示されるとリセットモードに入ります。

リセットモード
01

3. リセットモードになりましたら消したい番号をアップ / ダウンボタンで選択して停止ボタンを押します。
4. 設定削除の確認が出ますので間違いなければアップボタンを押してYesを選択し、停止ボタンを押すと削除されます。

01
No/Yes

5. 本体の電源を一度OFFすることでリセットモードを終了します。

 一度に複数個のメモリーを削除する場合は3～4項を繰り返し行います。
リセットモードは最終操作後30秒経った場合自動的に解除され通常動作になります。

 登録しているすべての番号を削除したい場合、スベテを選択してください。

リセットモード
スベテ

送信機を使用して削除する場合：

1. 本体のみで削除する場合の1項と同じ手順で登録モードにします。
2. ダウンボタンを一回押して番号表示部をリセットにします。

トウロクモード
リセット

3. リセットと表示されている状態で登録済みの送信機を動作させアラーム信号を受信するとリセットシマシタと表示され登録が削除されます。

トウロクモード
リセットシマシタ

4. 本体の電源を一度OFFすることでリセットモードを終了します。

 一度に複数個のメモリーを削除する場合は3項を繰り返し行います。
登録モードは最終動作後30秒経った場合自動的に解除され通常動作になります。

ポータブル受信機Ⅱ・中継機・送信機のテスト

全ての設定が終わりましたら、ご使用になる前にポータブル受信機Ⅱ・中継機とコールボタン・フロアマット・センサーパッド・マグネットセンサーのテスト動作を行ってください。

1. ポータブル受信機Ⅱの電源を入れます。ディスプレイにマチウケチュウと表示されます。
2. 中継機の電源を入れます。中継機の電源ランプが点灯します。
3. ・コールボタンをお使いの場合：
コールボタンの呼出ボタンを押します。中継機のアラームランプと送信ランプが点灯します。次にポータブル受信機Ⅱのディスプレイにメモリー番号と送信機種別（コールボタン）が表示され、アラーム音が鳴るか、または振動します。ポータブル受信機Ⅱの停止ボタンを押すと、ディスプレイの表示が消え、アラーム音 / 振動も止まります。
4. ・フロアセンサーをお使いの場合：
フロアマットを踏みます。中継機のアラームランプと送信ランプが点灯します。ポータブル受信機Ⅱのディスプレイにメモリー番号と送信機種別（センサー）が表示され、アラーム音が鳴るか、または振動します。
ポータブル受信機Ⅱの停止ボタンを押すと、ディスプレイの表示が消え、アラーム音 / 振動も止まります。
5. ・ベッド・チェアセンサーをお使いの場合：
センサーパッドから離床します。中継機のアラームランプと送信ランプが点灯します。ポータブル受信機Ⅱのディスプレイにメモリー番号と送信機種別（センサー）が表示され、アラーム音が鳴るか、または振動します。ポータブル受信機Ⅱの停止ボタンを押すと、ディスプレイの表示が消え、アラーム音 / 振動も止まります。
6. ・マグネットセンサーをお使いの場合：
マグネットセンサーからマグネットを外します。中継機のアラームランプと送信ランプが点灯します。ポータブル受信機Ⅱのディスプレイにメモリー番号と送信機種別（センサー）が表示され、アラーム音が鳴るか、または振動します。ポータブル受信機Ⅱの停止ボタンを押すと、ディスプレイの表示が消え、アラーム音 / 振動も止まります。

こんな時には・・・（故障とお考えになる前に）

アラームが鳴らないとき

- ポータブル受信機Ⅱ・中継機の電源は入っているか確認してください。
- センサーのコードが切れていたり、送信機が外れていないか確認してください。
- 送信機の電池が消耗していないか確認してください。
- 送信機の設定がセンサーに合ったものになっているか確認してください。
（送信機の取扱説明書参照）

センサーが動作していないのにアラームが鳴ってしまうとき

- ベッドセンサーが利用者さんの適した位置にセットされているか確認してください。
- センサーのコードに異常がないか認してください。
- 送信機の設定がセンサーに合ったものになっているか確認してください。
（送信機の取扱説明書参照）

製品仕様

品名	ポータブル受信機Ⅱ	中継機	コールボタン	センサー用送信機	マグネットセンサー
品番	NC-5000PRX2	NC-5000RP(A)	NC-5000TXPB	NC-5000TXBF	NC-5000TXMG
電源	AC アダプター 100V 50/60Hz DC6V300mA リチウムイオン ポリマー充電電池	AC アダプター 100V 50/60Hz DC9V200mA	単 5 形電池 x 2	CR2032(3V)	単 3 形乾電池 x 2
外形寸法 (mm)	60 x 91 x 20	160 x 140 x 30	50 x 85 x 18	41 x 69 x 7	62 x 111 x 31
質量 (g)	68	240	56	23	140
使用環境	温度 5～40℃ 湿度 45～85%				
周波数	2.4GHz 帯				
電池寿命	——	——	約 1 年		

※各送信機に付属の電池は、機能テスト用電池のため通常の電池寿命より短い場合があります。

保証書 (保証規定)

- 「見張り番Ⅱポータブル受信機Ⅱ」はお買い上げの日から1年間保証いたします。
- お客さまが取扱説明書にしたがった使用状態のもとで、保障期間内に万一故障をした場合には、無償で修理または交換をさせていただきます。
- 保証期限内でも次のような場合は有料修理とさせていただきます。
 - 本保証書のご提示の無い場合
 - 本保証書にお客様名、お買い上げ年月日、販売店名の記入が無い場合、あるいは字句を書きかえられた場合
 - 使用上の誤りまたは不当な修理や改造による故障および損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
 - お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷
 - 本製品に接続している当社指定以外の機器および消耗品に起因する故障および損傷
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

* 故障品の修理を円滑にかつ迅速に行なうため、修理をご希望の際は、お買い上げ店またはお客さま相談室まで本保証書を添付のうえ、ご郵送ください。
受信機か送信機のどちらの故障かわからない場合は、両方ともご郵送ください。

品番	NC-5000PRX2		問 合 せ 先	お客様相談室 (株)エクセルエンジニアリング 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4-2-10 坂田ビル5F TEL: 03-3516-1560 FAX: 03-3231-1530 http://www.excel-jpn.com
製造番号				
保証期間	* お買い上げ日から 1 年間 お買い上げ日 年 月 日			
お客さま	ご住所	〒		
	お名前	(フリガナ)		
	TEL	市外局番 ()		

販売店	製造発売元 (株)エクセルエンジニアリング 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4-2-10 坂田ビル5F TEL: 03-3516-1560 FAX: 03-3231-1530 http://www.excel-jpn.com
-----	--